

第2章 母子保健の現状

1 人口動態、母子統計にみる岩泉町の特徴

(1) 人口と世帯の推移

人口は、昭和35年の27,813人をピークに減少に転じ、ここ10年では、平成17年から平成27年までで2,073人減少しています。世帯数も減少しており、1世帯あたりの人数は2.36人となっています。

また、平成27年における年少人口（0～14歳）の割合は9.6%、生産年齢人口（15～64歳）の割合は49.7%へ減少している一方、老年人口（65歳以上）の割合は40.7%へ増加していることから、少子高齢化が進んでいることがうかがえます。

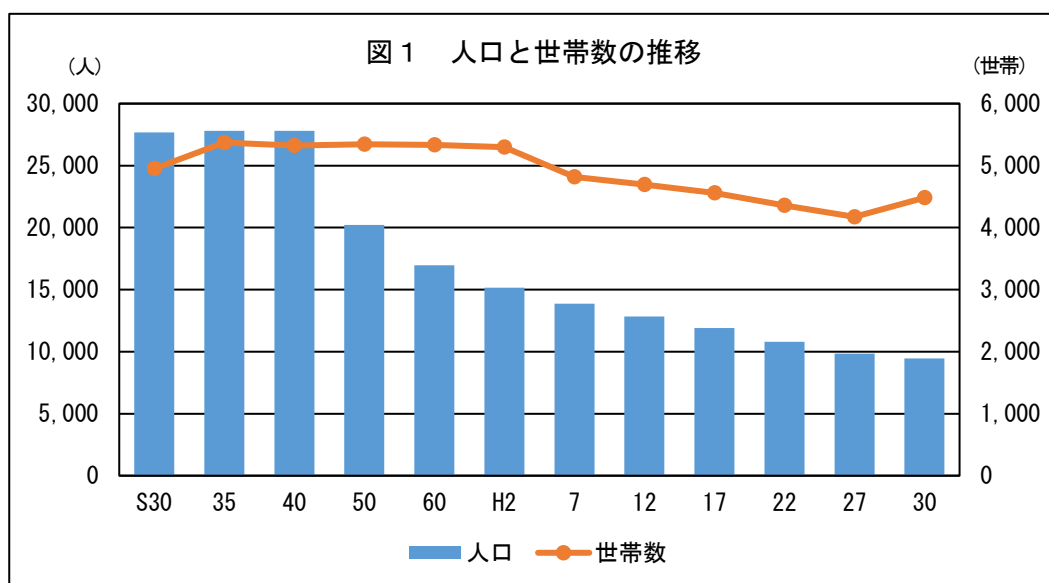
表1 人口と世帯数の推移

区分(単位)	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成30年
総人口 (人)	13,879	12,845	11,914	10,804	9,841	9,462
0～14歳 (人)	2,253 (16.2)	1,761 (14.6)	1,399 (11.7)	1,121 (10.4)	946 (9.6)	825 (8.7)
15～64歳 (人)	8,416 (60.7)	7,335 (56.2)	6,431 (54.0)	5,599 (51.8)	4,891 (49.7)	4,626 (48.9)
65歳以上 (人)	3,210 (23.1)	3,749 (29.2)	4,084 (34.3)	4,084 (37.8)	4,004 (40.7)	4,011 (42.4)
総世帯数 (世帯)	4,816	4,693	4,562	4,357	4,174	4,481
1世帯あたり (人)	2.88	2.73	2.61	2.47	2.36	2.11

() 内数値は構成比%

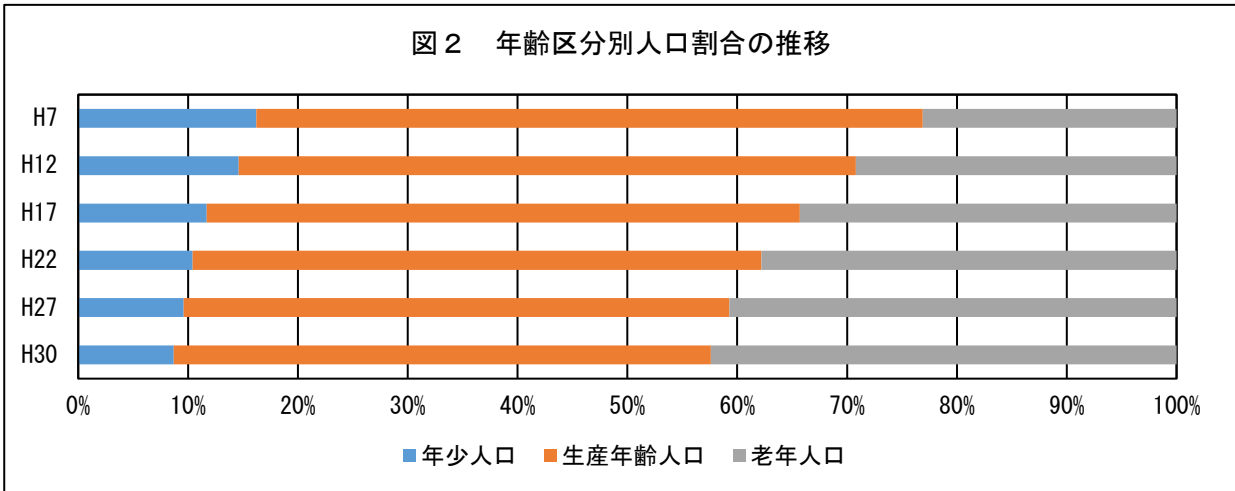
【資料：岩泉町まちづくり総合計画、国勢調査】

※平成30年データ…住民基本台帳（平成30年9月30日末現在）



【資料：岩泉町まちづくり総合計画、国勢調査】

図2 年齢区分別人口割合の推移

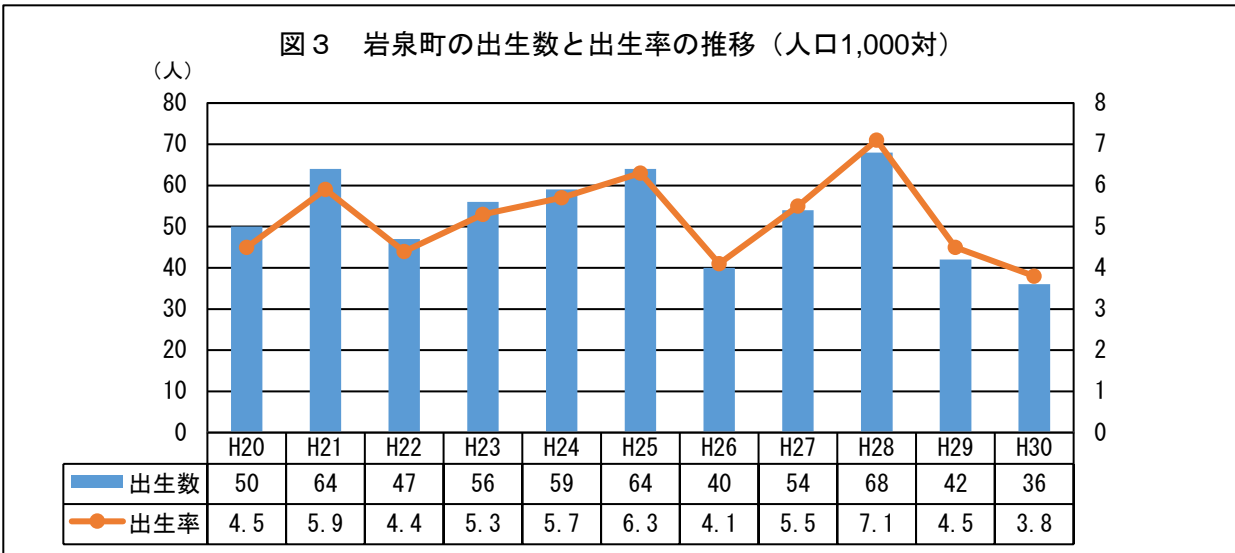


【資料：岩泉町まちづくり総合計画、国勢調査】

(2) 出生数と出生率

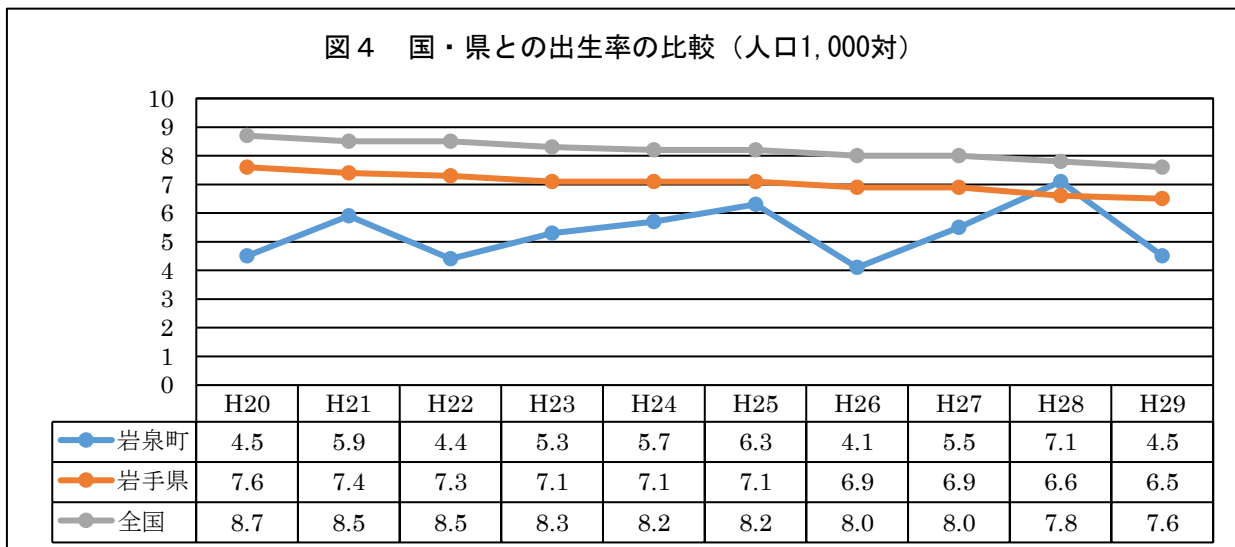
この5年間の当町の動向は、図3のとおりで、出生数は50人前後で推移しています。出生率については、増減を繰り返しており、今後も少子化傾向は続いていくことが推測されます。

図3 岩泉町の出生数と出生率の推移 (人口1,000対)



【資料：人口動態統計、岩手県保健福祉年報】

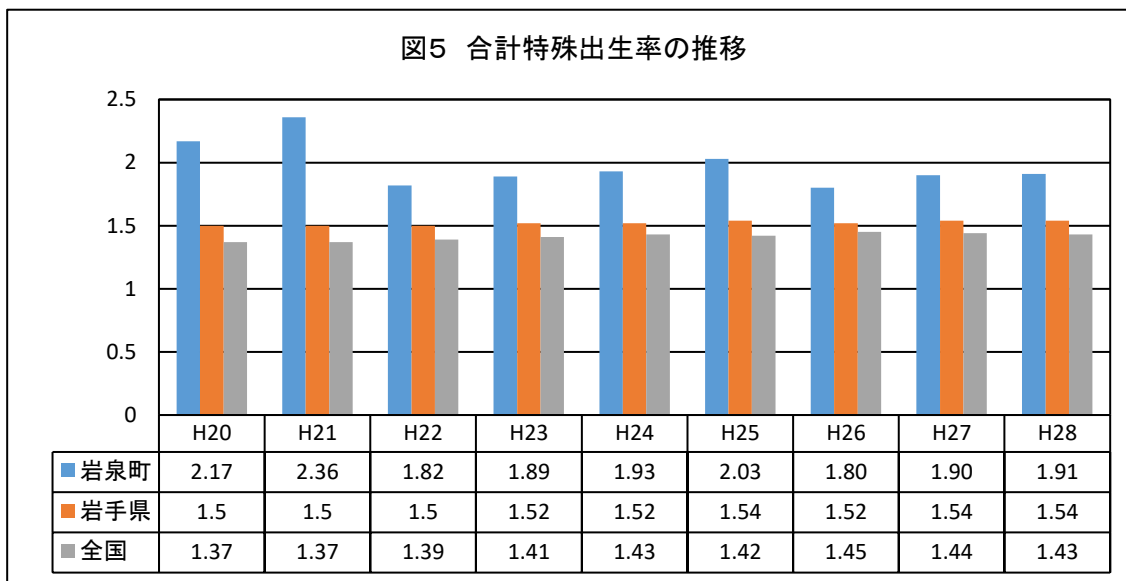
図4 国・県との出生率の比較 (人口1,000対)



【資料：人口動態統計、岩手県保健福祉年報】

(3) 合計特殊出生率

1人の女性が一生の間に産むと推定される子どもの数を示す合計特殊出生率は、全国・岩手県と比較すると上回っています。直近の数値は平成28年で1.91となっています。



【資料：人口動態統計、岩手県保健福祉年報 ※ 岩泉町と岩手県の合計特殊出生率の算出には、過去5年間の平均値を用いている】

(4) 死産数、周産期死亡数（率）、乳児死亡数（率）、低出生体重児数（率）

乳児死亡は、保健事業の活発な活動の成果により改善され、0人で推移しています。今後も、地域保健と地域医療との連携を図り、妊娠期からの異常の早期発見、早期治療に努めるのはもちろんのこと、生まれてからの療育医療体制や保健指導を充実させていくことが重要となっています。

表2 母子保健に関する統計

年	出生数		合計特殊出生率	死産数	周産期死亡		乳児死亡		低出生体重児	
	数	率			数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)
H20	50	4.5	2.17	2	0	0	0	0	3	6.0
H21	64	5.9	2.36	1	1	15.4	0	0	6	9.4
H22	47	4.4	1.82	4	0	0	0	0	6	12.8
H23	56	5.3	1.89	2	0	0	0	0	7	12.5
H24	59	5.7	1.93	4	0	0	0	0	3	5.1
H25	64	6.3	1.99	0	0	0	0	0	7	10.9
H26	40	4.1	2.03	1	0	0	0	0	5	12.5
H27	54	5.5	1.80	3	0	0	0	0	2	3.7
H28	68	7.1	1.90	0	0	0	0	0	14	20.6
H29	42	4.5	1.91	2	1	23.3	0	0	4	9.5

【資料：岩手県保健福祉年報】

2 一般保健事業

【 妊産婦 】

当町は、町内に産婦人科や専門医がなく、医療及び保健指導を受ける機会が少ないことから、行政・地域のサポート体制を整備し、妊娠、分娩、育児の各時期における知識の普及を図り、支援を行っています。

(1) 母子健康手帳交付

妊娠届出時に町民課及び各支所の窓口で随時交付しています。

表3 妊娠届出状況 (単位: 件、%)

年 度	届出数	11週以内	12～21週	22～27週	28週以上	不詳
平成14年度	91	62 (68.1)	16 (17.6)	3 (3.3)	3 (3.3)	7 (7.7)
平成19年度	58	38 (65.5)	28 (48.3)	1 (1.7)	1 (1.7)	0
平成24年度	63	61 (96.8)	2 (3.2)	0	0	0
平成29年度	42	37 (88.1)	4 (9.5)	1 (2.4)	0	0
平成30年度	46	40 (87.0)	6 (13.0)	0	0	0

(2) 妊婦一般健康診査受診票交付

平成20年度から、母子健康手帳交付時に、1人につき14枚(転入者においては妊娠週数に応じて)交付しています。(平成19年度までは、1人につき6枚交付)

表4 妊婦一般健康診査受診票交付及び利用状況

年 度	交付数(枚)	利用数 (枚)	利用率 (%)
平成14年度	554	533	96.2
平成19年度	356	250	70.2
平成24年度	927	793	85.5
平成29年度	646	539	83.4
平成30年度	696	483	69.4

(3) 妊産婦訪問指導

参加者の減少から、平成 23 年度から母親教室を中止し、妊産婦個別保健指導を行っていますが、訪問指導が難しい場合は、電話や所内面接等に対応しています。

表 5 妊産婦訪問指導件数 (単位:人)

年 度	平成 14 年度	平成 19 年度	平成 24 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実人員	138	113	119	79	70
延人員	164	131	123	100	106

(4) 電話相談・来所相談

随時実施しています。

【 乳幼児 】

町内に専門医がないため、乳幼児の診察、育児指導を受ける機会が少ないことから、健康診査時、訪問指導時等あらゆる場面において育児支援を行っています。

(1) 乳児一般健康診査受診票交付

出生届出時に 1 人につき 3 枚交付しています。

表 6 乳児一般健康診査受診票交付及び利用状況

年 度	交付数 (枚)	利用数(枚)	利用率 (%)
平成 14 年度	327	121	37.0
平成 19 年度	235	80	34.0
平成 24 年度	188	73	38.8
平成 29 年度	125	52	41.6
平成 30 年度	116	48	41.4

(2) 乳幼児健康診査

小児科医を依頼し、定期的に健康診査を実施しています。健康診査時に、精密検査が必要と判断された乳幼児に対しては、受診券を発行して医療機関の受診を勧奨しています。

表 7 乳幼児健康診査実施状況

年 度	開催数(回)	対象者(人)	受診者(人)	受診率 (%)	要指導者数 (人)	精密検査 受診数 (人)
平成 14 年度	19	651	509	78.2	77	1
平成 19 年度	12	456	388	85.1	47	0
平成 24 年度	20	168	142	84.5	14	0
平成 29 年度	22	160	135	84.4	33	1
平成 30 年度	22	130	102	78.5	80	1

(3) 離乳食指導

一時休止していた離乳食教室を、平成24年度から初期（4～5か月児）の教室として再開し、平成27年度からは後期（9～10か月児）の教室も追加しました。離乳食の試食や栄養士、歯科衛生士、保健師による講話を実施しています。

表8 離乳食教室実施状況

年 度	回数	初期		後期	
		人数	親子組	人数	親子組
平成24年度	5	65	32		
平成27年度	12	75	35	76	37
平成28年度	10	64	29	65	20
平成29年度	12	77	36	87	39
平成30年度	12	53	24	61	27

(4) 1歳6か月児健康診査

身体、精神面の発達状態を把握するため、小児科医へ依頼して実施しています。

表9 1歳6か月児健康診査実施状況

年 度	開催数 (回)	対象者(人)	受診者(人)	受診率 (%)	要指導者数 (人)	精 密 検 査 受診数 (人)
平成14年度	6	86	75	87.2	11	0
平成19年度	6	60	60	100	8	0
平成24年度	6	57	54	94.7	12	1
平成29年度	6	57	57	100	16	1
平成30年度	6	59	59	100	11	0

(5) 親子ふれあいすくすく教室（2歳児健康診査）

平成18年度から2歳児を対象に開始し、平成26年度からは2歳6か月児も追加し、歯科健診、身体測定、おやつ指導、育児指導を実施しています。2歳親子でのふれあいの大切さを伝えるため、支援センター保育士の協力のもと、親子ふれあい遊びを毎回実施しています。

表10 親子ふれあいすくすく教室実施状況

年 度	歯科健康診査			栄養・育児・身体測定		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
平成18年度	77	53	68.8	77	37	48.1
平成19年度	81	67	82.7	81	70	86.4
平成24年度	60	42	70.0	60	43	71.7
平成29年度	99	95	96.0	131	83	63.4
平成30年度	119	100	84.0	169	106	62.7

(6) 3歳児健康診査

小児科医へ依頼し、身体・精神面の発達のほか、尿検査、視力・聴力検査も併せて実施しています。

表 11 3歳児健康診査実施状況

年 度	開催数(回)	対象者(人)	受診者(人)	受診率 (%)	要指導者数 (人)	精 密 検 査 受診数 (人)
平成 14 年度	4	83	74	89.2	22	4
平成 19 年度	6	72	67	93.1	13	5
平成 24 年度	6	59	55	93.2	13	8
平成 29 年度	6	36	36	100.0	4	9
平成 30 年度	6	50	50	100.0	6	7

(7) 保健指導

各種健康診査時に実施しています。

近年、メディア機器（テレビ、DVD、タブレット、スマートフォン等）がより身近になったことで、メディア接触の低年齢化、長時間使用が問題となっています。乳児期からメディア漬けの生活が続くと、生活リズムの障害が生じやすく、コミュニケーション不足になることから、言葉や心の発達の遅れなど悪影響があることがわかっています。当町では各種健康診査や教室の場でメディアによる子育ての弊害について伝え、メディアに頼らない子育てを指導しています。

表 12 3歳児健康診査におけるメディアの使用状況

年 度	受診者 (人)	1日2時間以上 視聴児 (人)	割合 (%)
平成 28 年度	63	25	39.7
平成 29 年度	36	8	22.2
平成 30 年度	50	11	22.0

(8) 栄養指導

乳幼児健康診査時にフードモデルなどを活用し、栄養士を中心に個別に継続指導を行っています。必要時は対象者に合わせ、電話や訪問での支援を行っています。

表 13 栄養指導・相談の状況

平成 30 年度	回数 (回)	延人数 (人)
栄養指導 (集団)	16	196
栄養相談 (個別)	94	96

表 14 こども園・民営保育所巡回、啓発イベントの状況

平成 30 年度	回数 (回)	延人数 (人)
こども園・民営保育所巡回、 啓発イベント	44	2,259

(9) 母子健康教育

1歳児健診やこども園での視力測定・巡回、小中学校での歯磨き指導時など、機会を捉えて健康教育を行っています。

表 15 母子健康教育実施状況

年度	回数 (回)	参加数 (人)
平成 24 年度	14	189
平成 26 年度	14	246
平成 28 年度	16	287
平成 29 年度	13	232
平成 30 年度	7	142

(10) 乳児期の栄養状況

妊娠期からの関わりによる母乳栄養推奨に重点を置いています。

表 16 1か月児の母乳栄養状態 (%)

年 度	母乳	混合	人工
平成 19 年度	50.0	43.3	6.7
平成 24 年度	57.4	38.9	3.7
平成 29 年度	68.6	22.9	8.6
平成 30 年度	48.6	48.6	2.9

(11) 電話相談、来所相談

随時実施しています。

(12) 予防接種

医療機関への委託と町外医療機関へは岩手県広域接種パスポートを発行して実施しています。

表 17 予防接種接種率 (平成 30 年度)

予防接種名	対象者 (人)	接種者 (人)	接種率 (%)
4種混合	168	167	99.4
不活化ポリオ	0	0	0
二種混合	49	49	100
麻しん風しん	118	116	98.3
BCG	41	41	100
日本脳炎	294	261	88.8
肺炎球菌	164	163	99.4
ヒブ	164	164	100
B型肝炎	125	125	100
水痘	137	136	99.3
子宮頸がん	94	3	3.2
インフルエンザ	891	582	65.3

(13) 乳幼児訪問指導

里帰り出産、長期間の里帰り等により、早期に訪問できない場合は、乳児期の訪問や乳児健康診査時に状況を把握して指導を行っています。

表 18 訪問指導実施人数 (単位：人)

年 度	新 生 児		低出生体重児		新生児を除く乳児		幼 児		参考 (出生数)
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	
平成 14 年度	22	23	—	—	74	101	43	52	111
平成 19 年度	35	38	2	2	29	37	64	95	78
平成 24 年度	13	13	2	2	54	70	55	81	59
平成 29 年度	17	19	3	18	46	63	37	48	42
平成 30 年度	17	18	3	4	54	86	51	114	36

(14) わくわく教室 (在宅心身障害児集団指導)

宮古児童相談所や子育て支援センターと連携して療育の知識・技術の支援や育児不安の解消・仲間作りの場の提供を行っています。

表 19 わくわく教室の実施状況

年 度	開催数 (回)	対象児 (親子組)	参加数 (延人数)
平成 15 年度	12	7	44
平成 19 年度	12	11	107
平成 24 年度	11	4	66
平成 29 年度	12	6	51
平成 30 年度	12	5	37

(15) 赤ちゃんふれあい体験学習

生命の尊さや、人を思いやる心を育てることを目的に、中学生と赤ちゃんがふれあう機会を設けています。事前に保健師が中学校へ出向き事前学習を行った後、乳児健康診査の場に中学生が参加し、ふれあい体験を実施しています。体験後は小児科医からの講話を行い、生命の尊さ、ふれあいの大切さについて伝えています。

表 20 赤ちゃんふれあい体験学習実施状況

年 度	開催数 (回)	参加数 (延人数)	参加校 (校)	対象校 (校)
平成 17 年度	4	96	2	8
平成 19 年度	3	133	1	8
平成 24 年度	4	103	2	7
平成 29 年度	4	112	2	5
平成 30 年度	5	136	3	5

(16) 妊産婦通院費補助事業

町内に住む妊産婦の経済的負担を軽減し、安全で安心な出産を迎えられるように、町外の医療機関への通院に係る経費の一部を町が補助しています。

表 21 妊産婦通院費補助事業実施状況

年 度	対象数 (人)	助成数 (人)	申請率 (%)
平成 22 年度	39	38	97.4
平成 24 年度	60	60	100
平成 26 年度	35	34	97.1
平成 29 年度	40	40	100
平成 30 年度	44	41	93.2

(17) 特定不妊治療費助成事業

医療保険が適用されない特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、平成 17 年度から治療費の一部を助成しています。県の特定治療支援事業で治療費の一部助成を受けた町内に住所のある夫婦に対して、特定不妊治療費から県の助成事業による助成金を差し引いた額について、当初、1 回の治療について上限 10 万円、年度 2 回まで、通算 5 年度間として助成していました。平成 24 年度からは上限 15 万に拡大しましたが、それでも経済的負担は大きいことから、平成 27 年度からは、助成回数の制限はせず、一組の夫婦に対して年間助成限度額を 100 万円まで拡大し、助成を行っています。

表 22 特定不妊治療費助成事業

年 度	助成件数 (延件数)
平成 17 年度	1
平成 19 年度	2
平成 24 年度	0
平成 29 年度	2
平成 30 年度	3

(18) 新生児聴覚検査事業

聴覚に関する異常の早期発見・早期療育につなげることを目的とし、平成 31 年度から、新生児期に実施する聴覚スクリーニング検査にかかる初回検査費用の助成を行っています。

3 歯科保健事業

生涯にわたり健康な食生活を営むためには、妊娠期から乳歯の形成に必要なバランスのとれた食事の摂取と歯周病による低出生体重児出生への影響等を周知することが必要です。また、乳幼児期における健全な顎や口腔の育成が重要となってくることから、この時期から歯科保健指導や口腔育成指導を行うことが将来の健全な口腔の育成に繋がります。

当町の平成 29 年度の乳幼児歯科健康診査におけるむし歯のある者の割合は、1 歳 6 か月児で 1.75%と県平均の 1.50%を上回りましたが、3 歳児においては県平均の 18.65%を大きく下回り 13.90%となりました。

(1) 妊婦歯科健康診査 (H27～町内歯科医院委託事業)

表 23 妊婦歯科健康診査実施状況 (H26 まで実施分)

年 度	開催数 (回)	受診者 (人)	むし歯数 (本)		歯石 (人)		歯周病 (人)	
			処置歯	未処置歯	有	無	有	無
平成 14 年度	4	11	129	29	4	7	4	7
平成 19 年度	4	19	219	61	6	13	1	18
平成 26 年度	2	2	25	0	0	2	1	1

表 24 妊婦歯科健康診査実施状況 (H27～実施分)

年 度	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし歯数 (本)		有病者率 (%)	歯科健診の状況 (人)				要精密 (人)	
				むし歯 総数	1人 平均		歯石 あり	歯肉 異常	清掃 不良	顎関節 異常	要 指導	要 医療
平成 27 年度	62	19	30.6	200	10.5	100.0	2	8	0	1	4	13
平成 28 年度	63	22	34.9	194	8.8	90.9	3	17	6	10	6	11
平成 29 年度	49	16	32.7	133	8.3	93.8	0	9	4	5	6	2
平成 30 年度	56	18	32.1	166	9.2	94.4	0	9	2	8	3	9

(2) 幼児歯科健康診査 (1 歳児・1 歳 6 か月児・2 歳児・2 歳 6 か月児・3 歳児)

表 25 1 歳児歯科健康診査実施状況

年 度	開催数 (回)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし歯 有病者(人)	むし歯有 病者率(%)	1人平均 むし歯数 (本)	フッ化物塗 布者率 (%)
平成 14 年度	4	91	81	89.0	2	2.50	0.10	98.8
平成 19 年度	4	56	52	92.9	0	0.00	0.00	98.1
平成 24 年度	4	62	49	79.0	0	0.00	0.00	100.0
平成 29 年度	4	68	67	98.5	0	0.00	0.00	98.5
平成 30 年度	4	50	40	80.0	0	0.00	0.00	97.5

表 26 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

年 度	開催数 (回)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし歯 有病者(人)	むし歯有 病者率(%)	1人平均 むし歯数 (本)	フッ化物塗 布者率 (%)
平成 14 年度	6	86	75	87.2	7	9.40	0.24	100.0
平成 19 年度	6	60	60	100.0	0	0.00	0.00	100.0
平成 24 年度	6	57	54	94.7	1	1.85	0.02	100.0
平成 29 年度	6	57	57	100.0	1	1.75	0.07	98.2
平成 30 年度	6	60	59	98.3	1	1.69	0.05	98.3

図 6 1歳6か月児 むし歯有病者率 (%)

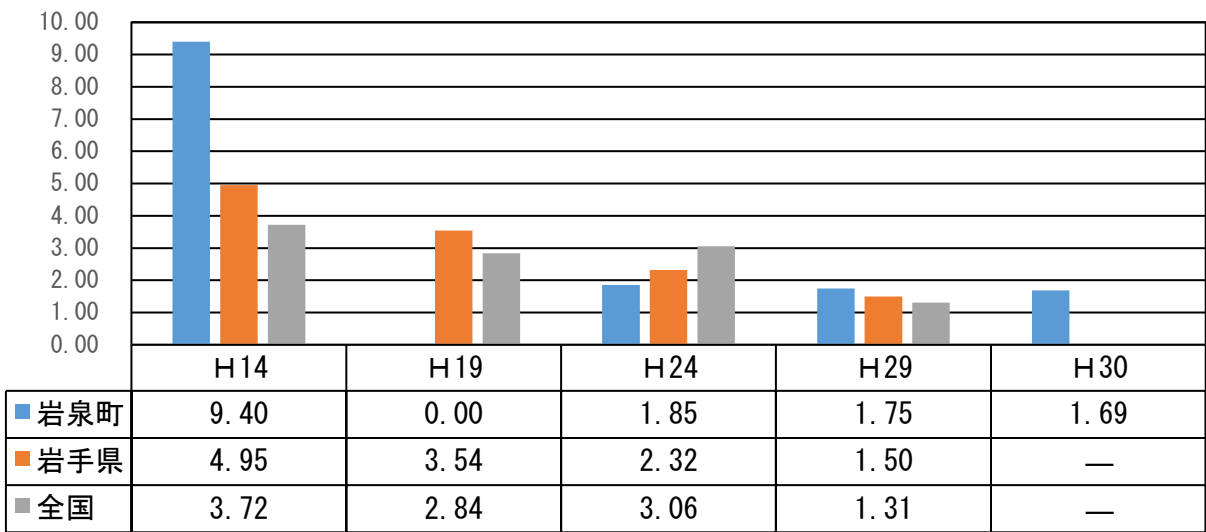


図 7 1歳6か月児 1人平均むし歯数 (本)

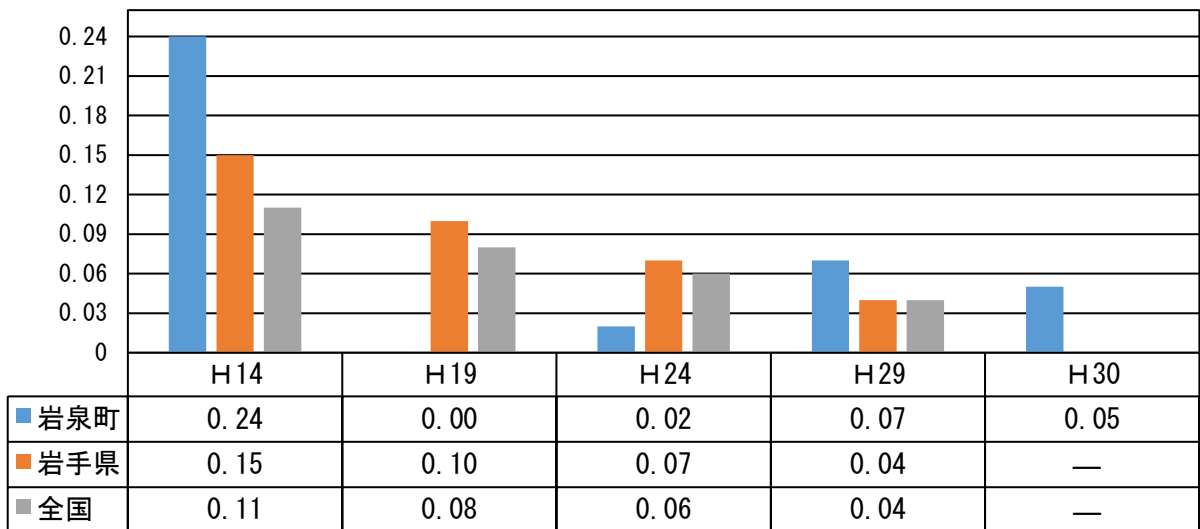


表 27 2歳児歯科健康診査（親子ふれあいすくすく教室）実施状況

年 度	開催数 (回)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし歯 有病者(人)	むし歯有 病者率(%)	1人平均 むし歯数 (本)	フッ化物塗 布者率 (%)
平成 14 年度	3	86	64	74.4	15	23.40	0.78	96.9
平成 19 年度	4	74	67	90.5	8	11.94	0.52	91.0
平成 24 年度	4	66	42	63.6	3	7.14	0.58	97.6
平成 29 年度	4	50	50	100.0	4	8.00	0.26	96.0
平成 30 年度	4	64	57	89.1	1	1.75	0.05	96.5

表 28 2歳6か月児歯科健康診査実施状況 (H21～開始)

年 度	開催数 (回)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし歯 有病者(人)	むし歯有 病者率(%)	1人平均 むし歯数 (本)	フッ化物塗 布者率 (%)
平成 21 年度	4	49	39	79.6	10	25.60	1.10	100.0
平成 24 年度	4	71	49	69.0	5	10.20	0.31	100.0
平成 29 年度	4	49	45	91.8	2	4.44	0.07	93.3
平成 30 年度	4	55	43	78.2	5	11.60	0.49	97.7

表 29 3歳児歯科健康診査実施状況

年 度	開催数 (回)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし歯 有病者(人)	むし歯有 病者率(%)	1人平均 むし歯数 (本)	フッ化物塗 布者率 (%)
平成 14 年度	4	83	74	89.2	46	62.20	3.70	100.0
平成 19 年度	6	71	67	90.5	21	31.34	1.90	91.0
平成 24 年度	6	59	55	93.2	21	38.18	1.42	100.0
平成 29 年度	6	36	36	100.0	5	13.90	0.67	100.0
平成 30 年度	6	50	50	100.0	10	20.00	0.78	96.0

図8 3歳児 むし歯有病者率 (%)

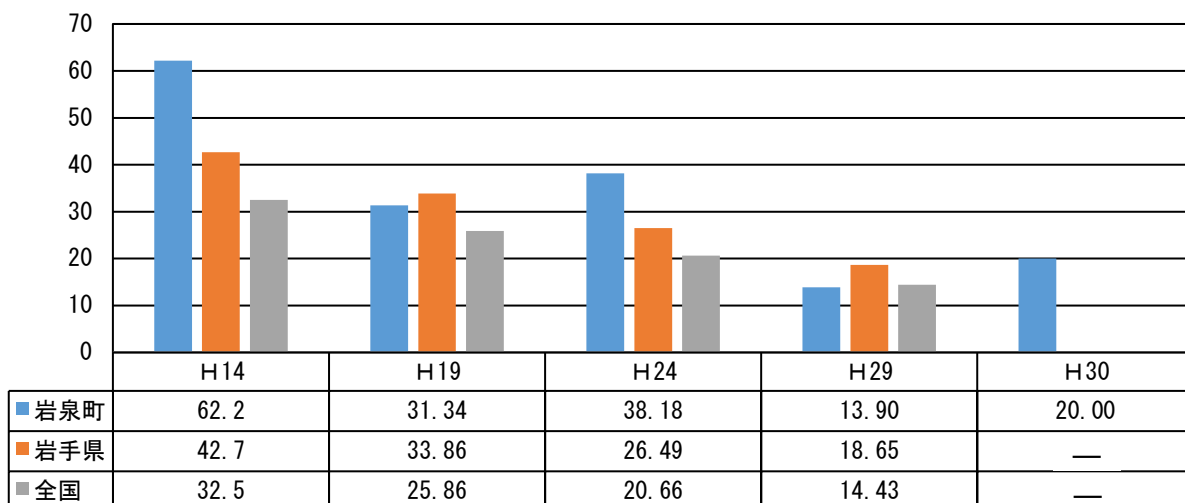
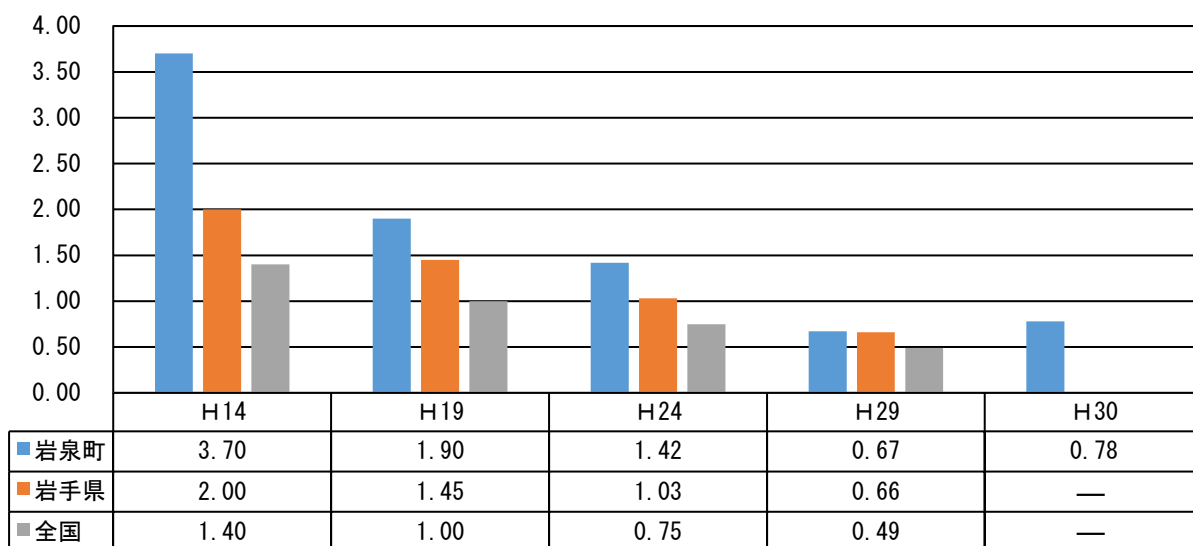


図9 3歳児 一人平均むし歯数 (本)



(3) こども園、保育所における歯科保健指導

各施設の全園児に対して年2回歯みがき指導を実施していますが、平成25年度からは嘸みんぐ30(サマル)事業として子どもたちのお口の機能向上についても併せて保健指導を行っています。

4・5歳児を対象としたフッ化物洗口は、平成8年度から希望する児に対し週5日法で行い、平成30年度においては98.3%の実施率となっています。

表30 こども園等における歯みがき指導

年 度	保育園	
	開催数(回)	実施数(人)
平成14年度	32	694
平成19年度	22	552
平成24年度	20	421
平成30年度	14	515

表31 嘸みんぐ30(サマル)実施状況

年 度	嘸みんぐ30(サマル)事業	
	開催数(回)	実施数(人)
平成27年度	8	30
平成28年度	8	22
平成29年度	4	14
平成30年度	5	125

表32 フッ化物洗口の実施状況

年 度	洗口実施者			保護者説明会		園児説明会(H20~)		洗口状況把握(H16~)	
	対象者(人)	希望者(人)	実施率(%)	開催数(回)	実施数(人)	開催数(回)	実施数(人)	開催数(回)	実施数(人)
平成14年度	162	158	97.5	8	82	—	—	—	—
平成19年度	173	167	96.5	9	66	—	—	10	164
平成24年度	127	124	97.6	7	24	6	112	24	245
平成29年度	128	126	98.4	4	39	4	102	23	322
平成30年度	115	113	98.3	6	39	5	72	15	308

(4) 小学校・中学校における歯科保健指導

町内の各学校からの依頼により平成30年度は小学校3校、中学校2校の歯みがき指導を実施しています。

フッ化物洗口については、平成29年度から希望者に対し教育委員会が実施しています。当課では学校へ出向いた際にフッ化物洗口の状況を把握し洗口指導を行っています。

表33 歯みがき指導実施状況

年 度	小学校(校)		中学校(校)		計	
	開催数(回)	実施数(人)	開催数(回)	実施数(人)	開催数(回)	実施数(人)
平成14年度	2	65	—	—	2	65
平成19年度	4	102	2	78	6	180
平成24年度	1	38	6	143	7	181
平成29年度	2(2校)	47	4(2校)	135	6(4校)	182
平成30年度	7(3校)	65	4(2校)	117	11(5校)	182

表34 フッ化物洗口の実施状況

年 度	洗口実施者						洗口状況把握			
	小学校			中学校			小学校		中学校	
	対象者(人)	希望者(人)	実施率(%)	対象者(人)	希望者(人)	実施率(%)	開催数(回)	実施数(人)	開催数(回)	実施数(人)
平成29年度	347	339	97.7	209	199	95.2	2	146	4	176
平成30年度	325	319	99.4	196	187	95.4	2	261	1	42

(5) 離乳食教室（オーラルトレーニング）

生後5～6か月になると母乳やミルクだけではエネルギーや栄養素が足りなくなるので、その不足分を補うために離乳食が必要になります。

この頃からの離乳食は、幼児食、普通食まで段階的に進める事によりお口の機能の成長に大きく関わってくることから、食材の形態や食べ方などの指導が重要となってきます。また、歯が生える前からのオーラルトレーニングの実施は、歯みがきへスムーズに移行できることから、他職種連携した指導がとても重要となっています。

表 35 離乳食教室実施状況（H22、H23 一時事業休止）

年 度	開催数（回）	実施数（人）
平成 14 年度	6	54
平成 19 年度	5	82
平成 21 年度	6	50

表 36 離乳食教室実施状況（H24～H26 初期のみ開催、H27～初期・後期開催）

年 度	開催数（回）	初期（4～5 か月児）		後期（9～10 か月児）	
		対象者数（人）	実施数（人）	対象者数（人）	実施数（人）
平成 24 年度	6	77	42	—	—
平成 29 年度	6	55	39	64	39
平成 30 年度	6	42	24	44	27

(6) 歯科保健指導

子ども達のむし歯を予防するためには、早い時期からの保護者との関わりが重要となることから、平成 26 年度より乳児健康診査時の個別相談を開始し、お口の機能向上も併せた歯科保健指導を全年齢児に対し行っています。

表 37 健康相談実施状況（健診時個別指導）（H26～開始）

年 度	6・7 か月児		9・10 か月児	
	開催数（回）	実施数（人）	開催数（回）	実施数（人）
平成 26 年度	6	18	6	25
平成 27 年度	6	14	6	26
平成 28 年度	6	24	6	35
平成 29 年度	6	32	6	55
平成 30 年度	6	32	6	35

表 38 健康相談実施状況（電話・窓口・訪問）

年 度	電話		窓口		訪問	
	開催数（回）	実施数（人）	開催数（回）	実施数（人）	開催数（回）	実施数（人）
平成 14 年度	0	0	0	0	0	0
平成 19 年度	0	0	0	0	9	12
平成 24 年度	1	2	2	4	3	4
平成 29 年度	1	3	6	13	1	13
平成 30 年度	15	15	17	17	5	5